

2021年10月27日

報道関係者各位

共創未来ファーマ株式会社

イマチニブ錠 100mg 「KMP」 の効能・効果および  
用法・用量の一部変更承認取得に関するお知らせ

東邦ホールディングス株式会社（本社：東京都、代表取締役社長：有働 敦）の医薬品製造販売事業完全子会社である共創未来ファーマ株式会社（本社：東京都、代表取締役社長：保坂 信昭）は、本日10月27日にイマチニブ錠 100mg 「KMP」 の効能・効果、および用法・用量にかかる一部変更承認を取得いたしました。

## 記

## イマチニブ錠 100mg 「KMP」 の概要

薬効分類名	販売名	先発品名
抗悪性腫瘍剤 (チロシンキナーゼインヒビター)	イマチニブ錠 100mg 「KMP」	グリベック <sup>®</sup> 錠 100mg

## イマチニブ錠 100mg 「KMP」 の効能・効果、用法・用量にかかる改訂の概要

効能・効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>○慢性骨髄性白血病</li> <li>○KIT (CD117) 陽性消化管間質腫瘍</li> <li>○フィラデルフィア染色体陽性急性リンパ性白血病</li> </ul>
用法・用量	<p>&lt;慢性骨髄性白血病&gt; 慢性期：通常、成人にはイマチニブとして1日1回400mgを食後に経口投与する。なお、血液所見、年齢・症状により適宜増減するが、1日1回600mgまで増量できる。</p> <p>移行期又は急性期：通常、成人にはイマチニブとして1日1回600mgを食後に経口投与する。なお、血液所見、年齢・症状により適宜増減するが、1日800mg（400mgを1日2回）まで増量できる。</p> <p>&lt;KIT (CD117) 陽性消化管間質腫瘍&gt; <u>通常、成人にはイマチニブとして1日1回400mgを食後に経口投与する。なお、年齢・症状により適宜減量する。</u></p> <p>&lt;フィラデルフィア染色体陽性急性リンパ性白血病&gt; 通常、成人にはイマチニブとして1日1回600mgを食後に経口投与する。なお、血液所見、年齢・症状により適宜減量する。</p>

(下線部：改訂箇所)

以上

&lt;お問合せ先&gt;

共創未来ファーマ株式会社 丸の内オフィス

TEL：03-5220-3123 / FAX：03-5220-3124